

## 学生相談室

TEL/FAX 022-277-6211

開室時間 9:00～18:00

## 特別支援室

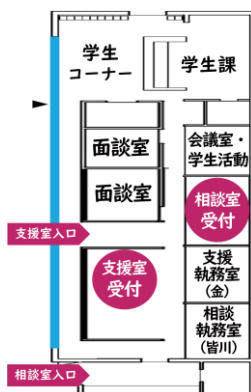
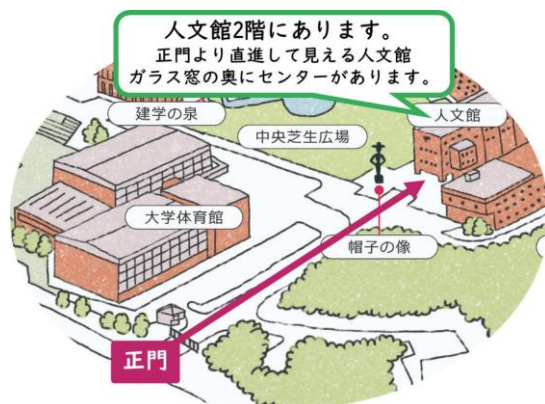
TEL/FAX 022-277-6276

Email shien2@mgu.ac.jp

開室時間 8:50～18:00

## アクセス

〒981-8557 宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1番1号



## ホームページ

学生相談・特別支援センター ホームページ  
<https://www.mgu.ac.jp/campus/support/>



## 守秘義務について

相談に関する秘密は堅く守られます。

相談者の同意なしに、第三者に話すことはありません。ご安心ください。

ただし、学生相談・特別支援センターのスタッフはチームとして活動しており、相談員間や学科での情報の共有を行うことがあります。さらにより適切な援助を提供するために、細やかな個人情報を伏せた形で相談の経過を報告し、他の専門家にアドバイスを受けることもあります。

また、以下の場合、例外的に学生本人の同意が得られなくても情報を開示することがあります。

- ・ 切迫した自殺の危険がある場合
- ・ 他者を傷つけるおそれがある場合

# 学生相談・特別支援センター

学生相談室と特別支援室の2つの部屋があります。  
皆さんのさまざまな相談事について、より良い方向を目指して一緒に考えます。

高校までと違って、自由で楽しいけど、  
ちょっと不安...

セールスや宗教の勧誘で困っている

何となく寝つきがよくなって、  
何もする気にならない。

人前になるとどうもうまく話ができない...

将来どうしたらいいのか心配

いつもクヨクヨ考えてしまう...  
考え方のクセを変えてみたい。

聴覚障害があり、説明を聞き取ることが  
難しいためノートテイクをしてほしい。

視覚障害があり、資料が見えづらい  
ので拡大印刷をしてほしい。

発達障害や精神障害の診断を受けており、  
修学に困っていることがあるため相談したい

身体障害があり、移動が大変な場所がある、  
体育や実技の受講に困っている。

## 学生相談室

よろず相談室です。  
学生生活上の様々な悩み  
をお聞きし一緒に考えます。

カウンセラーがお話を伺います。

## 特別支援室

障害や疾患等を理由に、修  
学に困りがある時、必要な  
支援・合理的配慮の調整や  
提供のためのコーディネー  
トをします。

コーディネーターがお話を伺います。



どちらに行けばいいのか迷ったときは、  
学生相談室へお越しください。

## ■ 学生相談室

困ったときには、学生生活のパートナー学生相談室へ

大学生活を送る中で、将来のこと、性格のこと、あるいは人間関係のことなど悩むこともあるでしょう。人生においてはじっくりと考えたり、迷ったりすることは大切なことです。時には一人だけでは対処が難しいこと、誰かに聞いてほしいこと、あるいは考えを整理したいこともあるのではないのでしょうか。そんな時に、ぜひ、学生相談室を思い出して、お気軽に来室してください。

また、学生に関する保護者や教員からの相談（コンサルテーション）も受け付けております。

例えば・・・

- ・大学に入ったけど、イメージしてたのと違う。
- ・人前に出ると、うまく話ができない。
- ・コミュニケーションが苦手で、自分の気持ちをうまく伝えられない。
- ・将来どうしたらいいのか全く分からない。
- ・勉強についていけない。
- ・最近気分が落ち込む・・・。
- ・友人や家族との関係がうまくいかない。
- ・セールの勧誘に困っている。



相談内容は様々です。どんなことでも遠慮なくご相談ください。  
ご希望、あるいは必要に応じて他の学内部署、学外の相談機関・医療機関等をご紹介します場合があります。

### 利用方法

**開室時間** 9:00 ~ 18:00 (受付 17:15 まで)

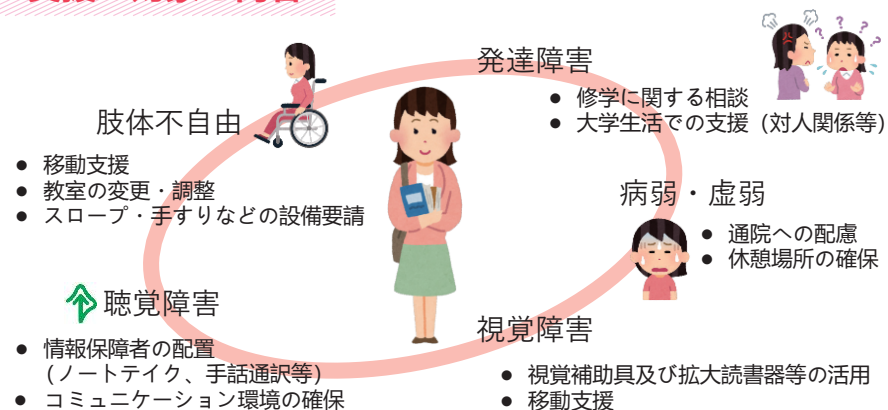
**申し込み** 電話か、相談室入口の備え付け申し込み用紙に記入してください。  
Tel. 022-277-6211

教職員からのご相談にも対応しています。  
学生相談室では、学生の理解や対応等に関する教職員の方々からのご相談にも応じております（コンサルテーション）。教職員の方々にとっては、授業中など、どこことなく様子が心配な学生など、対応が難しい学生と関わることもあるかと思います。そうした場合には、ぜひ学生相談室にご相談ください。学生へのより良い対応や支援について一緒に考えさせていただき、必要に応じて助言等をさせていただきます。

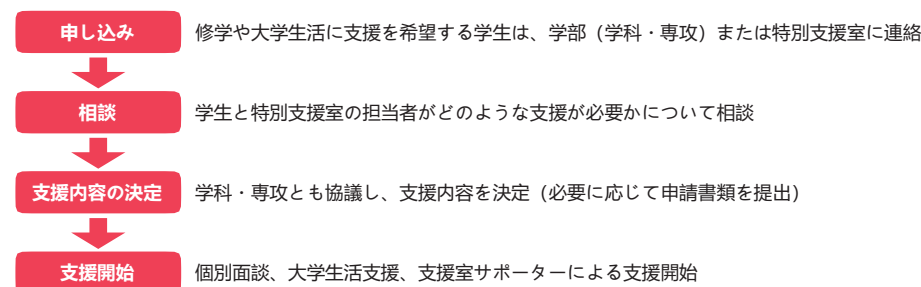
## ■ 特別支援室

特別支援室は、障害のある学生が大学生活や修学で困ったことがあるとき「必要な支援」を受けられるように、一緒に考える場所です。個別面談での支援ニーズに基づいて、必要な支援を行います。大学で実施している支援についての案内、本人の特性理解の促進、就労に関する情報提供を行います。

### 支援の対象と内容



### 支援の流れ（合理的配慮）



宮城学院女子大学では、障害のある学生が安心して楽しく大学生活ができるよう、様々な支援についての工夫を行っています。学生本人が主体になり、多様なリソースを活用してください。